

開発ボード、OS、ドライバとICEで**15万円** (税別)

## TeaPARTNER 新発売

今すぐパーソナルメディアのウェブショップへ!!  
<http://www.t-engine4u.com/>

### 組み込みシステム開発のベストスターターキットTeaPARTNER

TeaPARTNERは、Freescale MC9328MX1 (ARM920Tコア) を搭載した組み込み用ボードコンピュータ「TeaBOARD2/ARM920-MX1」(本体価格48,000円、税込50,400円)と、京都マイクロコンピュータ製JTAG-ICE「PARTNER-Jet Model 10/ARM」を組み合わせたコストパフォーマンスに優れた開発キットです。リアルタイムOS「PMC T-Kernel」、ファイルシステムなどの開発用基本ミドルウェアを含む「PMC T-Kernel Extension」や各種ドライバ、開発環境一式が付属していますので、このキットとノートPCが1台あればすぐに開発をスタートできます。「PARTNER-Jet Model 10/ARM」はICEとして初めてメモリ管理機構をサポート。T-Kernel Extensionの多重論理空間を扱うプロセススペースのプログラムをデバッグ可能です。通常このICEだけで298,000円(税込312,900円)のところ、「TeaBOARD2/ARM920-MX1」専用<sup>(※)</sup>とすることで、ボードと合わせた「TeaPARTNER」の価格は150,000円(税込157,500円)。また「PARTNER-Jet Model 10/ARM」は特別価格で他のARM系CPUやボードをサポートする、標準のPARTNER-Jetへグレードアップも可能です。

(※) 本製品に付属するPARTNER-Jetでは、TeaBOARD2/ARM920-MX1ボードで、かつOSとしてT-Kernelが動作する環境のみデバッグ可能です。

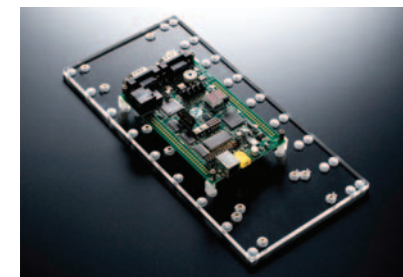
リアルタイムプログラミングの開発や実習に。  
制御用実行ボードTeaBOARD

T-Engineアプライアンス「TeaBOARD2/ARM920-MX1」は、T-Kernelが動作するボードコンピュータです。CPUはFreescale MC9328MX1 (ARM920Tコア、最大200MHz)、フラッシュメモリ2MB、RAM 16MB。SDカードスロットがあり、大規模なアプリケーションやデータを大量に蓄積するような応用にも対応します。LANとTCP/IPを備えていますので、ネットワークに接続する制御ユニットとしてお使いいただけます。各種I/Oポートやバスは、ヘッダーピンを取り付けられるスルーホールに出ていますので、インタフェースボードや拡張ボードを自由に設計できます。LEDやスイッチ、プザーなども搭載していますので、リアルタイムプログラミングの入門・実習にも最適です。

リアルタイムOSは、「PMC T-Kernel」およびファイル機能を搭載した「PMC T-Kernel Extension」。デバイスドライバのほか、豊富なサンプルプログラムも付属しています。T-Engine用のミドルウェアやアプリケーションの開発プラットフォームとしてもお使いいただけます。もちろん開発環境も同様。

PCが1台あれば、USBポート接続で開発からデバッグ、電源供給まで行えます。JTAGコネクタも搭載していますのでICE接続でより効果的な開発が行えます。

TeaBOARD2は標準T-Engineボードと同じサイズです。ボードの保持や持ち運びに便利な別売のT-Engine開発ベンチのご利用もお勧めです。



#### TeaBOARD2/ARM920-MX1の仕様

##### ○添付ソフトウェア

PMC T-Monitor  
PMC T-Kernel  
PMC T-Kernel Extension  
デバイスドライバ(LAN, シリアル, SDカード, RTCなど), TCP/IP  
学習用サンプルアプリケーション  
Oyegwin対応GNU開発環境(ソースプログラム付き)

##### ○ハードウェア仕様

CPU MC9328MX1 (ARM920Tコア, max200MHz)  
フラッシュメモリ 2MB, RAM 16MB  
I/O/100BASE-T, SDカードスロット, RS-232C×2  
USB Function(Full Speed)  
スイッチ(4bitDIPSW, 4bitトグルSW, フッシュスイッチ×2)  
LED(8bit, 7セグメントLED 2桁)  
8bit AD(D/Aコンバータ)  
温度センサー, プザー  
拡張I/Oコネクタ取付可能(60pin)  
I/Oコネクタ取付可能(60pin)  
アナログ入出力(5V)  
タイマ出力, PWM出力  
I2Cバス, SSI(同相シリアルインタフェース)  
GPIO(汎用入出力 3.3V)  
JTAGコネクタ付(20pin)  
電源入力 5V(DC入力端子, USB/スワ(マ)ー駆動可能)

#### PARTNER-Jet ARM (TeaPARTNER版) の特長

- ・T-Engine完全対応: T-KernelからMMU上のアプリケーションまですべてソースデバッグ可能
- ・ハードウェアブレークなどICEと同様の機能を搭載
- ・2MByte/sec以上に相当した高速ダウンロード
- ・USB2.0/1.1対応
- ・VLINK対応: 転送速度1MByte/sec以上
- ・小型/軽量で簡単接続
- ・低価格を実現
- ・デバッグソフトは定評ある「PARTNER」を標準添付  
(Windows2000/XP対応)

##### ○ハードウェア仕様

JTAGクロック: 最大66MHz (自動設定)  
ソフトウェアブレーク: 63×256点  
ハードウェアブレーク: デバイスによる  
(CPU内蔵ハードウェアブレークを使用)  
ホストインタフェース: USB2.0/1.1  
電源本体消費電流(標準): 500mA/8.5V  
サイズ: 109(W)×148(D)×51(H)mm



京都マイクロコンピュータ株式会社  
東京オフィスゼネラルマネージャー 辻 邦彦 様

T-Engineの最大のメリットは、MMUを使ってメモリ保護と多重論理空間を実現するプロセススペースのプログラムにより、ソフトウェアの大幅なモジュール化が可能なおことです。当社のJTAG-ICE「PARTNERシリーズ」なら、カーネルやドライバからさらにMMUを利用したプログラムもデバッグ可能で、規模の拡大する組み込み制御用ソフトウェアの開発効率向上に大きく役立ちます。今回パーソナルメディアとの協力により実現した、15万円でのTeaBOARD2とPARTNERが手に入る価格にお買い得な「TeaPARTNER」をぜひお求めになり、組み込みシステム開発の効率向上をどうぞご自身で実感してみてください。

T-Engine用ソフトの開発評価に最適な  
T-Engine Appliance  
TeaBOARD2/  
ARM920-MX1

+

MMUでのプロセススペースデバッグが可能な  
JTAG-ICE  
PARTNER-Jet

=

TeaPARTNER  
本体価格150,000円  
(税込価格157,500円)

### 組み込みシステムをトータルソリューションで提供するパーソナルメディア

パーソナルメディアは、ハードウェアからアプリケーションソフトウェアまで、組み込みシステムの開発をトータルにお手伝いするソリューションカンパニーです。デバイスドライバの開発、CPUの選定やハードウェア開発、リアルタイムOSのポーティング、マルチメディア関連のミドルウェア、各種プロトコルスタックやウェブブラウザ、GUIアプリケーション、フォントなど何でもご相談ください。パーソナルメディアはリアルタイムOSについて20年以上にわたって蓄積したノウハウと豊富なシステム開発実績を活かして、皆様にご満足いただけるソリューションをご提供できると確信しています。